

「山陰万葉を歩く会」 設立とご入会について（ご案内）

奈良時代に成立した万葉集は、古代に生きた日本人の変わらぬ想いを今に伝えた歌集です。この万葉集の中の有名歌人が、期せずしてこの山陰に国守（国の役人）として数年間滞在しています。柿本人麻呂（石見）、門部王（出雲）、山上憶良（伯耆）、大伴家持（因幡）は、各々にこの山陰の風土と歴史、文化を的確に歌っています。

この島根・鳥取両県にまたがる地域の財産が、誇り得るものであることを見直し、両県の文化・経済等を含めた交流を行いたいと考え、両県のご支援のもと「山陰万葉を歩く会」を設立いたしました。会員相互の親睦と研鑽はもとより、両県が手を結んだ大きな地域発信となり、全国あるいは海外とも文化・経済等の交流促進を目指せばと考えています。

本会設立の趣旨・目的にご賛同いただき、本会活動へ積極的なご参加をお願いしたく、ここにご案内申し上げます。

ご入会を希望される方は、裏面の入会申込書にご記入いただき、ファックス等によりお申し込みください。

【山陰万葉を歩く会の概要】

- 会 長： 川島美美子（風土記を訪ねる会代表）
副 会 長： 木谷清人（鳥取市文化財団理事長）
幹 事： 金指真澄（因幡万葉歴史館館長）
根鈴輝雄（倉吉博物館館長）
福田景道（島根大学教育学部教授）ほか2名
アドバイザー： 藤岡大拙（荒神谷博物館館長・NPO出雲学研究所理事長）
内田賢徳（京都大学名誉教授・萬葉学会代表）
末成弘明（いわみ芸術劇場館長）
事 務 局： 江津市役所商工観光課
事 業 内 容： 広域万葉地図の作成、講演会の開催、
万葉スポット巡りの開催、会報の作成等
年 会 費： 個人：2千円 団体：1万円

山陰万葉を歩く会 入会申込書

「山陰万葉を歩く会」の会員になることを申し込みます。

申込日 平成 年 月 日

フリガナ			
氏名			性別 男 女
生年月日 又は年代	明大 昭平	年 月 日	年代 代
自宅住所	〒 ー 都道府県		
T E L		携帯電話	
F A X		Eメール	
所属			

通信欄	
-----	--

○会費の振込先：山陰合同銀行江津支店 普通 3659557
山陰万葉を歩く会 会長 川島英美子

※申し訳ありませんが、振込手数料はご負担ください。

○送付先：江津市役所商工観光課 観光振興係
TEL:0855-52-2501 FAX:0855-52-1379
E-mail:shokokanko@city.gotsu.lg.jp

ご記入いただいた個人情報は、入会の処理、必要な会員登録、会員資料の発送、問い合わせ、再案内のために使用し、他の目的に流用することはいたしません。